令和5年度 佐久市立佐久平浅間小学校グランドデザイン ～知識の苗を知恵の木に‥未来の学校づくりの設計図～

校長の願い 自分で・みんなで・世界の中で

佐久平浅間小プライド

Society5.0 の時代、世界規模の気候変動、新型コロナウイルス対応など、激変する社会を生き抜くために、常に価値観の転換を行い、変化しながら、課題解決に取り組むための資質・能力が求められています。
佐久平浅間小学校では、児童が自分で考え、自分で工夫し、自分の言葉で表現し、友だちや先生方と練り上げる深い学びとなるような授業を工夫します。また、まわりの人と折り合いをつけながら、安心できる人間関係を作り、児童が夢や志をもつためのサポートをしていきます。

【佐久市教育大綱】主体性・創造性・継続性を大事に共に生き、伸びようとする豊かな人間性　3重点「読む」「書く」「行う」

学校教育目標
『みんなの中でわたしになる』～ちがいをチカラにかえる学校～
めざす子ども像　○ 心と体をはたらかせて共に学ぶ子ども　○ 寛容の心をもち 誠実で笑顔あふれる子ども

【地域の願い】
1. 将来の自分をつくるために、たくさんの経験を積み生活の中で活用できる力を身につけてほしい
   1 友達や地域の方とコミュニケーションする力（あいさつができる子、いじめのない学校）
   2 社会の中で生きるための確かな学力
2. 子どもを育てる周りの大人の力をたくさん活用してほしい
   1 信州型コミュニティースクールへの協力
   2 毎日の生活の中でのサポート（見守り隊の活動、子どもへの声がけ、保護者との連携）

「もし君と僕がりんごを交換したら、持っているりんごはやはり、1つずつだ。でも、もし君と僕がアイデアを交換したら、持っているアイデアは2つずつになる。」（George Bernard Shaw）

重点1 ちがいをチカラにかえる授業づくり

自ら課題を見つけ、子どもと教師が個々の持っている知識や技能をもとに、考え合ったり試したりする中で伸ばす思考力・判断力・表現力・情報活用能力

1 問題の発見、解決への道筋を重視したアクティブラーニングで伸ばす思考力・判断力・表現力
2 言語活動の重視
   ① 課題解決に向け、考えを交換し合い、1+1=3になるようなアイデア交換の時間
   ② 学習した言葉や用語を使って、ノートにまとめる「振り返りの書く活動」の重視
3 コミュニケーションツールとしての英語や外国語活動の充実
   アクティビティーを重視した楽しい英語と外国語活動
4 情報活用能力や論理的思考力を養う
   楽しいプログラミング学習への挑戦
5 個々の子どもの資質・能力を発掘・伸長する教室
   Self Development Class（自己開発学級、通称 SDC）による多様な学習の場の提供
6 教師の持ち味・専門性を活かした学習の場の提供
   ●学年担任制　●学年内授業交換　●少人数学習

重点2 将来の夢や憧れを膨らませる「知恵の木科」の充実

1 異学年で、地域のプロから学ぶ探究的学習「お仕事ゼミ」
   ●企業訪問　●学びの成果をプレゼンテーション
2 子どもと教師が解なき問いに一意専心して取り組む探究的学習「学級の宝」（中核活動）

重点3 ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きる佐久平浅間小プライドの育成 ～「笑顔」「寛容」「正直」～

1 みんなで守る「えがお宣言」
   ① 笑顔で元気にハイタッチ挨拶
   ② 異年齢で学ぶ　全校道徳・全校特活
   ③ 「よりよく　くらす」工夫のできる児童会・学級活動
2 笑顔、歌声、花いっぱい
   ① ハーモニーロードに広がる「歌の交流」
   ② 参観日の歌のおもてなし
   ③ 親子で育てる花いっぱいの学校（ベランダや玄関等）

ちがいをチカラにかえる授業づくり

アクティブラーニング　言語活動　コミュニケーション　プログラミング学習

step up!

1年～2年　基盤となる知識や技能を習得し

3年～4年　友と知恵を出し話し合ったり試したりしながら

5年～6年　知識や技能をどう使うか、何ができるようになるか、考える力を身につける

○子どもとともにつくる授業（教える→一緒に考える）
○アイデア交換タイム（ペア、グループで知恵を出し合って、課題を乗り越える）

○教師によるきめ細かな添削と励まし
○子どもの表現したものから育ちを評価

きれいなノートから（ていねいに書く）　**考えるノートへ（自分の考えを書く）**　**使えるノートへ（家庭で付け加えて書く）**

書くこと=自分を整理すること、そのままでは消えてしまうもやもやとした「感じ」や「おもい」にカタチを与えること、自分にも他者にも自分が見えるようにすること=思考力、判断力、表現力の総体
話し合うこと=一人では気付けなかった考えや試し方に出会うこと、自分自身の見方や考え方を深めること

地域英語スタッフが企画する イベントなどを通して異文化に触れる

外国語活動の授業を通して コミュニケーションをとることの楽しさを体感

英語の授業を通して 自らコミュニケーションを求める

自分が意図する活動を実現するために、どのように考えたりアプローチをしたりしていけばよいか、計画・実践することを通して論理的思考を身につける
情報や情報技術を効果的に活用して情報社会に主体的に参加する態度を育成

すべての教科領域の中で効果的に実践

将来の夢や憧れを膨らませる「知恵の木科」の充実

お仕事ゼミ　学級の宝（中核活動）

〔主なキャリア経験〕
○ようこそ保育園・幼稚園
○お仕事ゼミⅠ

〔主なキャリア経験〕
○ありがとう!見守り隊感謝の会
○お仕事ゼミⅠ

〔主なキャリア経験〕
○市内施設巡り（社会科）
○お仕事ゼミⅡ

〔主なキャリア経験〕
○お仕事ゼミⅡ
○県都探訪（社会科）

〔主なキャリア経験〕
○お仕事ゼミⅢ
○自動車工場見学（社会科）

企業訪問

〔主なキャリア経験〕
○お仕事ゼミⅢ
○国会や最高裁判所見学

わたし自身や地域の将来についてのおぼろげな想い描きを　知識の苗を知恵の木に育てる「知恵の木科」の推進　確かな将来設計図へ

体験を通して地域を知り

課題：学校の周りや地域には、どんなものやこと、ひとがあるのだろうか?
経験すること：飼育や栽培活動、地域探検、保育園や幼稚園との交流、地域の祭りや伝統文化体験など
探究すること：ものやこと、ひと

地域のもつ課題に気づき

課題：地域が大切にしてきたひと、もの、ことにはどんな願いが込められているのだろうか?
経験すること：地域の工場見学、社会見学、福祉施設との交流、ボランティア団体との交流、市民交流センター、佐久平駅を PR する活動等
探究すること：地域にくらす人々の願いにふれ、地域のよさや課題を発見する。

地域のために自分にできることを考える

課題：地域のために私ができることは何だろうか？
経験すること：企業見学、修学旅行での国会や裁判所等の見学、お仕事ゼミなど
探究すること：積み重ねてきたキャリア体験を通して、将来の夢を膨らませたり、自分が地域に役に立ったりできることを考える。

友と共に　ものやこと、ひとと夢中になって関わり　→　自分自身への気づきを深め　→　夢や希望をもって進学をする

ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きる佐久平浅間小プライド

学校を支える基盤 チーム佐久平浅間

外部力	いじめの未然防止に向けた SMA・SC による面談、児童相談所とのケース会議、SSW による外部機関との連携、SNS講演会など
教師力	子どもの「小さな変化」を見逃さない、迅速で丁寧な対応、教育相談日（毎週水曜日）、相談窓口の設置（校内2カ所）
子ども力	みんなで実行する「えがお宣言」
保護者力	花づくり、日常的な授業参観や学校支援、保護者の願いや思いを共有する学級PTA、家庭訪問や懇談会などによるきめ細かな情報交換など
地域力	新領域「知恵の木科」での講師、ボランティア協力、コミュニティースクール推進委員会（PTA、サポーターの会、民生児童委員、コーディネーター等）

えがお宣言
◆自信　「いいね」「すごいね」自分のいいところ
友だちのいいところを見つけます
◆絆　「○○さんおはよう」名前を呼んであいさつします
◆協力　「いっしょにやろう」「手伝おうか」助け合い乗りこえます
◆素直　「ありがとう」「ごめんね」を伝えます
◆決意　いじめはしません　許しません
佐久平浅間小学校児童会

学校生活の土台　①清掃無言　②靴そろえ　③心を込めた挨拶